

令和8年三重県議会定例会

教育警察常任委員会

所管事項概要説明

- 1 警察運営の重点について
 - ・ **資料1** 三重県警察の組織…………… 1 頁
 - ・ **資料2** 令和8年三重県警察運営の重点…………… 2 頁

- 2 令和8年度当初予算について
 - ・ **資料3** 令和8年度当初予算…………… 3 頁

- 3 犯罪情勢について
 - ・ **資料4** 犯罪情勢…………… 7 頁

- 4 犯罪対策について
 - ・ **資料5** 犯罪対策…………… 9 頁

- 5 地域警察活動について
 - ・ **資料6** 地域警察活動…………… 10 頁

- 6 交通安全対策について
 - ・ **資料7** 交通安全対策…………… 11 頁

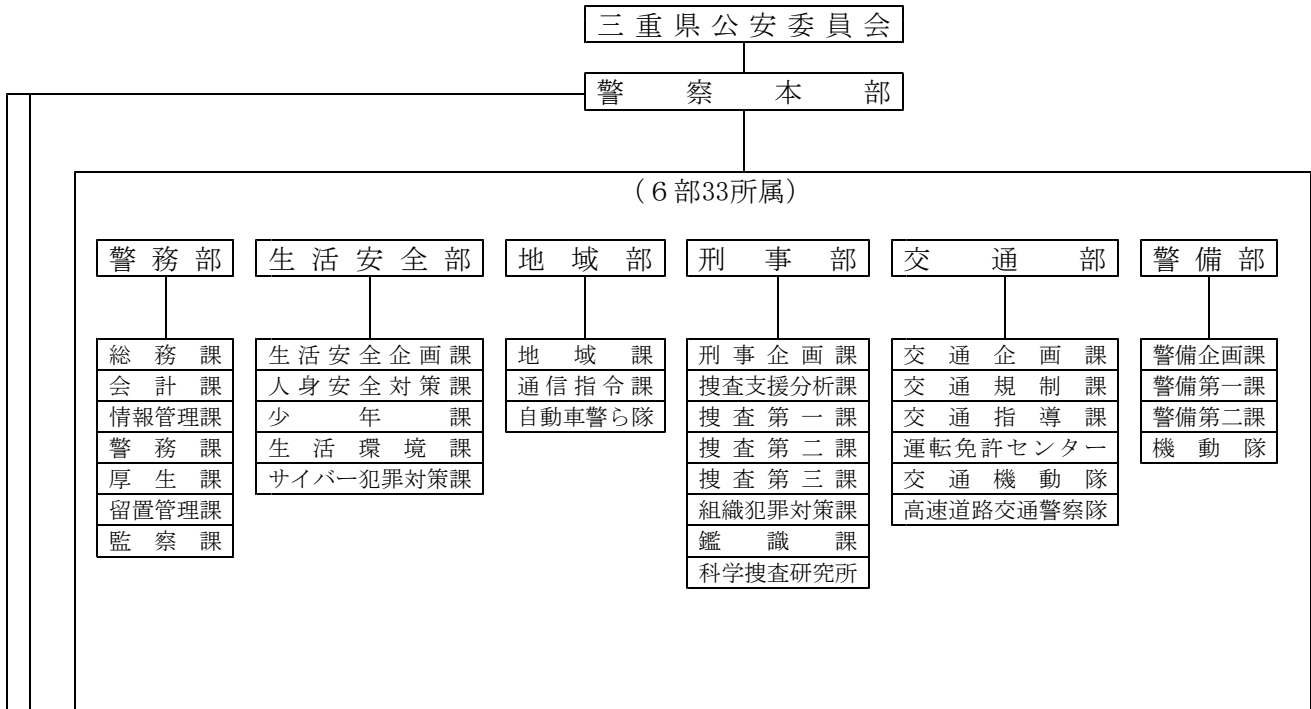
- 7 テロの未然防止対策と大規模災害等緊急事態対策について
 - ・ **資料8** テロの未然防止対策と大規模災害等緊急事態対策…………… 13 頁

令和8年5月25日

警察本部

三重県警察の組織

令和8年4月1日現在



警察学校

(18警察署)	(60交番・125駐在所)	
桑名警察署	4交番	8駐在所
いなべ警察署	1交番	7駐在所
四日市北警察署	6交番	1駐在所
四日市南警察署	7交番	3駐在所
四日市西警察署	1交番	5駐在所
亀山警察署	2交番	3駐在所
鈴鹿警察署	5交番	6駐在所
津警察署	6交番	9駐在所
津南警察署	3交番	12駐在所
松阪警察署	7交番	14駐在所
大台警察署	—	6駐在所
伊勢警察署	5交番	15駐在所
鳥羽警察署	4交番	7駐在所
尾鷲警察署	2交番	5駐在所
熊野警察署	—	6駐在所
紀宝警察署	1交番	6駐在所
伊賀警察署	2交番	10駐在所
名張警察署	4交番	2駐在所

条例定員	警察官	3,086人
	一般職員	404人

令和 8 年三重県警察運営の重点

基本方針

「県民と共に築く安全で安心な三重」の実現
～ 強く・正しく・温かく ～

重点

- 子ども・女性等を守る取組と犯罪対策の推進
- 地域住民の安心感を高める街頭警察活動の推進
- 犯罪の早期検挙に向けた総合力による捜査の推進
- 総合的な交通事故抑止対策の推進
- テロの未然防止と大規模災害等緊急事態対策の推進
- サイバー空間における脅威に対処するための取組の推進
- 犯罪被害者等支援の推進

三重県公安委員会 ・ 三重県警察

令和 8 年度当初予算（警察本部関係）

1 当初予算額（みえ元気プラン施策別）

（単位：千円）

施策	令和7年度 当初予算額(A)	令和8年度 当初予算額(B)	増減額 (B-A)
1-1 災害対応力の充実・強化	114,945	851,008	736,063
3-1 犯罪に強いまちづくり	6,638,885	7,368,332	729,447
3-2 交通安全対策の推進	5,060,999	5,251,741	190,742
行政運営（公共事業推進の支援）	2,160	3,627	1,467
その他（人件費等）	32,087,845	34,468,752	2,380,907
警察費	43,904,834	47,943,460	4,038,626

2 主要事業

(1) みんなで進める犯罪防止に向けた取組の推進

①（一部新）特殊詐欺被害防止対策事業 28,498千円

[生活安全企画課]

特殊詐欺の被害防止を図るため、ターゲティング広告や演劇に加え、可搬式のデジタルサイネージを整備するなど、訴求力のある注意喚起を実施します。

②県民が安心して歩ける防犯まちづくり事業 33,866千円

[生活安全企画課]

犯罪の防止、事件事故の早期解決及び県民の安心感の醸成を図るため、街頭防犯カメラの更新整備を進めます。

(2) 犯罪の早期検挙のための活動強化

①（一部新）情報技術解析推進事業 29,483千円

[サイバー犯罪対策課]

情報通信技術に係る解析環境を一層高度化するため、電磁的記録の解析を効率的に行うことができる処理能力の高い機材を追加整備するほか、暗号資産取引追跡支援ツールを導入します。

②（新）組織犯罪対策事業（特殊詐欺現場における検挙力強化） 10,181千円

[組織犯罪対策課]

特殊詐欺を検挙するため、だまされた振り作戦をはじめとする現場設定型捜査に必要な装備資機材を整備します。

(3) 警察活動を支える基盤の強化

①警察署庁舎整備事業 255,026千円

[会計課]

伊賀警察署の建替整備に向け、令和7年度に引き続き設計業務を進めます。

②庁舎等施設整備事業（科学捜査研究所整備事業） 1, 562, 775千円

[会計課・科学捜査研究所]

令和7年度に引き続き、科学捜査研究所棟の建築工事を進めるとともに、移転作業を行います。

③交番・駐在所整備事業 255, 396千円

[会計課・地域課]

老朽化した交番・駐在所の建替整備、長寿命化に取り組みます。

④（新）部内通訳人養成事業 5, 919千円

[刑事企画課]

警察活動における通訳・翻訳の運用機会が増加していることに対応するため、部内通訳人を養成し、通訳体制の強化に取り組みます。

（4）災害対応力の充実・強化

（一部新）災害警備対策事業 65, 469千円

[会計課・警備第二課]

大規模災害発生時における警察機能の維持及び災害対応能力の強化を図るため、交番・駐在所にポータブル電源を整備するほか、災害警備活動服、電動チェーンソー及びレスキューツールセットの整備を行います。

（5）交通安全対策の推進

①（新）外国人運転者に対する交通安全教育事業 5, 071千円

[交通企画課]

外国語による交通安全啓発動画及びリーフレットを作成し、交通安全教育や広報啓発の場で活用することにより、外国人が当事者となる交通事故の防止を図ります。

②（新）子どもを守る疑似体験交通安全教育事業 5, 344千円

[交通企画課]

中学生・高校生を対象として、通常、体験が困難である交通事故をVRにおいて疑似体験させることで、自らの交通事故防止に向けた危険予測能力を高めるとともに、基本的な交通ルールの習得を図ります。

③（一部新）自転車事故防止を図るためSNS等を活用した広報啓発事業

3, 256千円

[交通企画課]

中学生・高校生を対象とした自転車事故防止に関する動画をSNS等により広報啓発することで、子どもの交通事故防止を図ります。

④交通安全施設整備事業 3, 019, 451千円

[交通規制課]

令和10年3月で生産終了となる信号灯器用電球（白熱球）のLED化を計画的に進めます。また、中長期的な計画に基づき、信号制御機、信号柱などの交通安全施設等の適正な維持管理を行います。

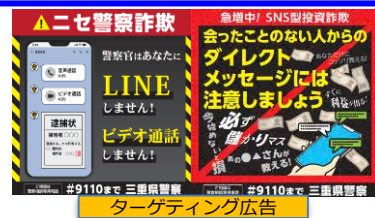
犯罪に強いまちづくり

みんなで進める犯罪防止に向けた取組の推進

犯罪防止に向けた取組

(一部新)特殊詐欺被害防止対策事業 (28,498千円)

特殊詐欺の被害防止を図るため、ターゲティング広告や演劇に加え、可搬式のデジタルサイネージを整備するなど、訴求力のある注意喚起を実施します。



県民が安心して歩ける防犯まちづくり事業 (33,866千円)

犯罪の防止、事件事故の早期解決及び県民の安心感の醸成を図るため、街頭防犯カメラの更新整備を進めます。



犯罪の早期検挙のための活動強化

検挙力の強化

(一部新)情報技術解析推進事業(29,483千円)

情報通信技術に係る解析環境を一層高度化するため、電磁的記録の解析を効率的に行うことができる処理能力の高い機材を追加整備するほか、暗号資産取引追跡支援ツールを導入します。



電磁的記録の解析

(新)組織犯罪対策事業(特殊詐欺現場における検挙力強化)(10,181千円)

特殊詐欺を検挙するため、だまされた振り作戦をはじめとする現場設定型捜査に必要な装備資機材を整備します。



現場設定型捜査の強化

警察活動を支える基盤の強化

警察施設の整備

- 警察署庁舎整備事業 (255,026千円)
伊賀警察署の建替整備 (R6~R11)
- 科学捜査研究所整備事業 (1,562,775千円)
科学捜査研究所棟の整備 (R3~R8)
- 交番・駐在所整備事業 (255,396千円)
交番・駐在所の建替整備、長寿命化



科学捜査研究所 完成イメージ
(令和8年度完成予定)



鳥羽警察署 鳥羽駅前交番
(令和7年12月完成)

通訳体制の強化

(新)部内通訳人養成事業 (5,919千円)

警察活動における通訳・翻訳の運用機会が増加していることに対応するため、部内通訳人を養成し、通訳体制の強化に取り組みます。



外国人に対する通訳

災害対応力の充実・強化

県の災害即応体制の充実・強化

(一部新)災害警備対策事業 (65,469千円)

大規模災害発生時における警察機能の維持及び災害対処能力の強化を図るため、交番・駐在所にポータブル電源を整備するほか、災害警備活動服、電動チェーンソー及びレスキューツールセットの整備を行います。



交通安全対策の推進

交通安全意識と交通マナーの向上に向けた教育・啓発の推進

(新)外国人運転者に対する交通安全教育事業 (5,071千円)

外国語による交通安全啓発動画及びリーフレットを作成し、交通安全教育や広報啓発の場で活用することにより、外国人が当事者となる交通事故の防止を図ります。



(新)子どもを守る疑似体験交通安全教育事業 (5,344千円)

中学生・高校生を対象として、通常、体験が困難である交通事故をVRにおいて疑似体験させることで、自らの交通事故防止に向けた危険予測能力を高めるとともに、基本的な交通ルールの習得を図ります。



(一部新)自転車事故防止を図るためSNS等を活用した広報啓発事業 (3,256千円)

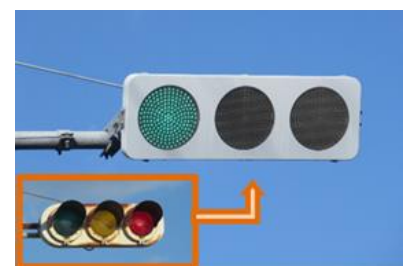
中学生・高校生を対象とした自転車事故防止に関する動画をSNS等により広報啓発することで、子どもの交通事故防止を図ります。



安全かつ快適な交通環境の整備

交通安全施設整備事業 (3,019,451千円)

令和10年3月で生産終了となる信号灯器用電球(白熱球)のLED化を計画的に進めます。また、中長期的な計画に基づき、信号制御機、信号柱などの交通安全施設等の適正な維持管理を行います。



犯罪情勢

1 刑法犯

	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	前年比
認知件数	14,112	13,346	11,247	10,322	8,560	7,410	7,647	9,955	10,933	10,692	-241
検挙件数	4,557	5,717	4,964	3,829	3,591	3,421	2,953	3,810	3,626	4,322	696
検挙人員	2,159	2,193	2,210	1,938	1,863	1,846	1,796	2,116	2,397	2,391	-6
検挙率	32.3%	42.8%	44.1%	37.1%	42.0%	46.2%	38.6%	38.3%	33.2%	40.4%	7.2P

- 窃盗犯の検挙によって検挙件数が増加
- 太陽光発電施設の金属ケーブル対象の窃盗を含む金属盗、空き家対象の侵入窃盗を数多く検挙

2 重要犯罪

	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	前年比
認知件数	98	85	98	77	71	97	93	116	120	139	19
検挙件数	95	80	85	73	71	87	92	90	93	125	32
検挙人員	64	59	61	70	70	72	78	82	92	110	18
検挙率	96.9%	94.1%	86.7%	94.8%	100.0%	89.7%	98.9%	77.6%	77.5%	89.9%	12.4P

- 殺人、強盗、不同意性交等の着実な検挙によって検挙率が向上
- * 重要犯罪とは、殺人、強盗、不同意性交等、不同意わいせつ、放火、略取誘拐及び人身売買をいいます。

3 重要窃盗犯

	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	前年比
認知件数	1,947	1,681	1,197	1,268	1,015	750	840	1,329	1,291	1,382	91
検挙件数	1,068	1,412	997	924	609	690	324	763	500	723	223
検挙人員	146	111	85	104	82	94	87	89	82	84	2
検挙率	54.9%	84.0%	83.3%	72.9%	60.0%	92.0%	38.6%	57.4%	38.7%	52.3%	13.6P

- 検挙件数の約 9 割が侵入窃盗（約 4 割の増加）
- * 重要窃盗犯とは、窃盗犯のうち、侵入窃盗、自動車盗、ひったくり及びすりをいいます。

4 特殊詐欺（令和 7 年は暫定値）

(1) 定義

被害者に電話や SNS 等を通じて、対面することなく信頼させ又は関係を深めて信用させ、指定した預貯金口座への振込その他の方法により、現金等をだまし取る犯罪（現金等を脅し取る恐喝及び隙を見てキャッシュカード等を窃取する窃盗を含む。）をいう。

(2) 手口（令和 8 年 4 月 1 日変更）

これまでの 10 類型から

ニセ警察詐欺

SNS 型投資詐欺

SNS 型ロマンス詐欺

が手口に追加され、13 類型に整理された。

【特殊詐欺】		【特殊詐欺】	
1	オレオレ詐欺	1	ニセ警察詐欺
2	預貯金詐欺	2	オレオレ詐欺
3	架空料金請求詐欺	3	預貯金詐欺
4	還付金詐欺	4	架空料金請求詐欺
5	キャッシュカード詐欺盗	5	還付金詐欺
6	融資保証金詐欺	6	キャッシュカード詐欺盗
7	金融商品詐欺	7	融資保証金詐欺
8	ギャンブル詐欺	8	金融商品詐欺
9	交際あっせん詐欺	9	ギャンブル詐欺
10	その他の特殊詐欺	10	交際あっせん詐欺
		11	その他の特殊詐欺
		12	SNS型投資詐欺
		13	SNS型ロマンス詐欺

【SNS型投資・ロマンス詐欺】	
1	SNS型投資詐欺
2	SNS型ロマンス詐欺

(3) 旧特殊詐欺（SNS型投資・ロマンス詐欺を含まない。）

	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	前年比
認知件数	164	205	107	79	122	110	142	274	367	487	120
被害金額(約一万円)	51,960	30,550	38,960	11,840	42,820	19,250	37,630	70,760	120,000	183,690	63,700
検挙件数	18	29	63	34	100	37	39	45	57	108	51
検挙人員	17	14	19	17	27	17	18	15	24	19	-5

○ オレオレ詐欺の被害（207件、約14億1,800万円）が最も多い

(4) SNS型投資・ロマンス詐欺

	R5	R6	R7	前年比
認知件数	119	299	362	63
うち投資	113	172	224	52
うちロマンス	6	127	138	11
被害金額(約一万円)	115,970	266,960	343,330	76,370
うち投資	115,230	172,540	210,350	37,820
うちロマンス	740	94,430	132,980	38,550
検挙件数	11	16	18	2
検挙人員	5	3	5	2

○ 被害件数・被害額ともに、過去最多で被害も甚大

* R5は集計方法が異なるため参考数値です。

5 薬物犯罪（令和7年は暫定値）

	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	前年比
検挙人員	129	117	112	115	115	106	74	92	93	117	24
うち覚醒剤	106	99	84	85	79	77	47	63	62	67	5
うち大麻	18	16	28	30	31	24	22	29	25	39	14
うちその他	5	2	0	0	5	5	5	0	6	11	5

○ 大麻取締法違反で検挙した被疑者のうち20歳代が最多

* その他とは、「麻薬及び向精神薬取締法違反（大麻事犯を除く。）」、「あへん法違反」「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律違反」をいいます。

犯罪対策

1 犯罪防止に向けた取組

- (1) 犯罪情勢分析に基づく犯罪抑止対策
- (2) 地域住民等に対する防犯情報の提供
- (3) 街頭防犯カメラの整備
- (4) 防犯ボランティア団体に対する活動用物品の支援

○ 防犯ボランティア団体数及び活動人員（過去5年）

	R3	R4	R5	R6	R7	前年比
団体数	887	910	917	904	893	-11
活動人員	35,309	34,500	34,268	31,923	29,791	-2,132



2 子ども・女性等を守る取組

- (1) 人身安全関連事案に対する迅速・的確な対処
- (2) 子どもの犯罪被害防止対策

○ ストーカー事案・配偶者からの暴力事案・児童虐待事案の状況（過去5年）

	R3	R4	R5	R6	R7	前年比
ストーカー相談等件数	288	253	226	217	288	+71
配偶者暴力相談等件数	751	751	636	598	603	+5
児童虐待通告人数	724	769	646	591	505	-86

3 特殊詐欺被害防止対策

- (1) 特殊詐欺の電話を受けないための対策
- (2) 県民の警戒心・抵抗力を向上させるための広報啓発
- (3) 金融機関、コンビニエンスストア等と連携した水際対策

○ 水際阻止の状況（令和7年中）

		阻止件数		
		金融機関	コンビニ	その他
特殊詐欺	122	45	42	35
SNS型投資・ロマンス詐欺	53	40	1	12

※その他は、警察官、家族等による阻止



4 サイバー空間における脅威に対処するための取組

- (1) 検挙に向けた取組
- (2) 未然防止・拡大防止に向けた取組
- (3) 基盤整備に向けた取組

○ サイバー犯罪の検挙件数（過去5年）

	R3	R4	R5	R6	R7	前年比
検挙件数	181	174	100	133	129	-4

地域警察活動

地域警察は、昼夜を分かたず常に警戒体制を保持し、様々な警察事象に即応する活動を行うことにより、地域住民の安全・安心の確保に努めています。

1 交番・駐在所の活動

- (1) 警ら、立番等による警戒活動
- (2) 地域住民と連携した活動
- (3) 事件・事故への即応



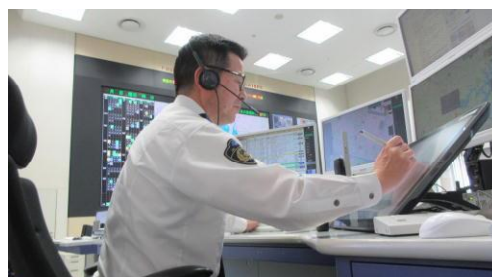
2 パトカーによる警ら活動

- (1) パトカーの機動力を活かした警ら活動
- (2) 事件・事故発生時における迅速かつ的確な初動措置



3 110番通報の受理

- (1) 110番通報の受理
- (2) 警察官への現場急行や必要な措置の指令



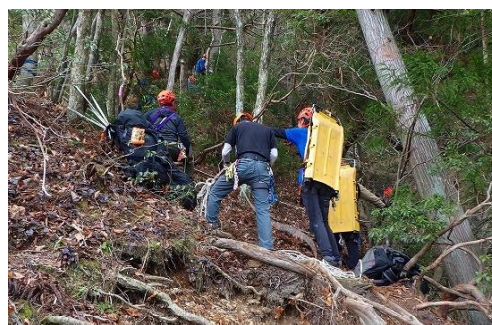
4 鉄道警察隊の活動

- (1) 列車警乗
- (2) 鉄道施設（駅構内、線路等）の警戒警備
- (3) 鉄道事業者と連携した不審者対応訓練
- (4) 関係機関と連携した痴漢盗撮等の撲滅に向けた広報啓発活動



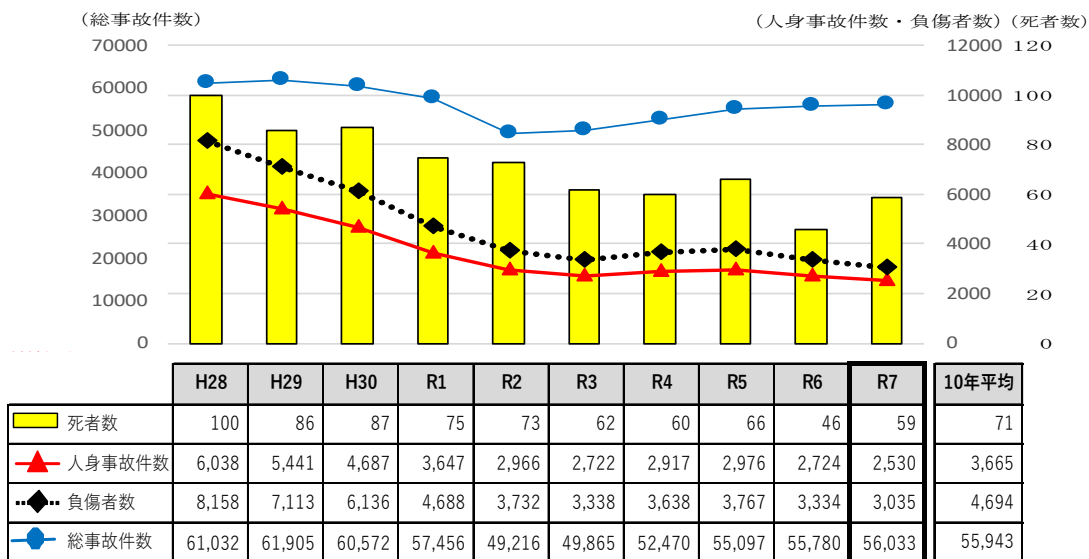
5 山岳遭難及び水難に対する活動

- (1) 山岳遭難及び水難防止に向けた広報啓発活動等
- (2) 救助技術の向上を図るための訓練
- (3) 関係機関・団体等と連携した捜索救助活動



交通安全対策

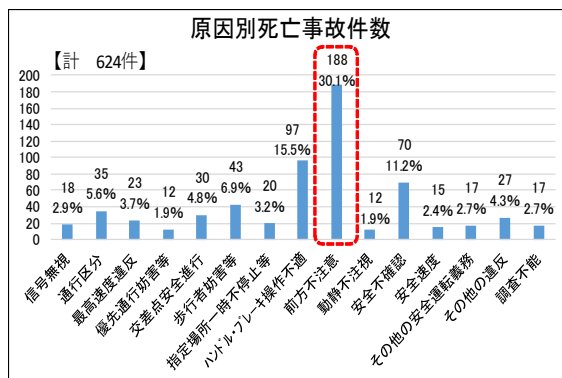
1 県内の交通事故情勢



2 交通死亡事故の特徴 (H28~R7)

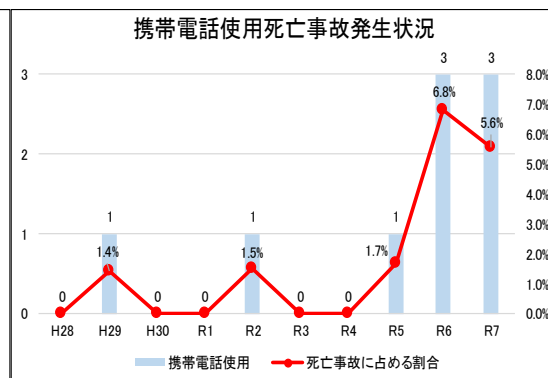
◆ 原因別 (原付以上の第一当事者)

前方不注意が最も多い



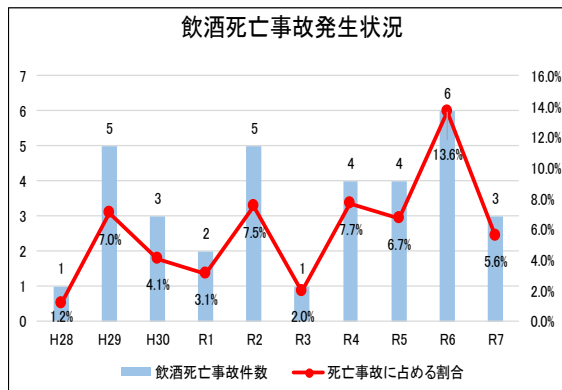
◆ 携帯電話等使用事故 (原付以上の第一当事者)

増加傾向となっている



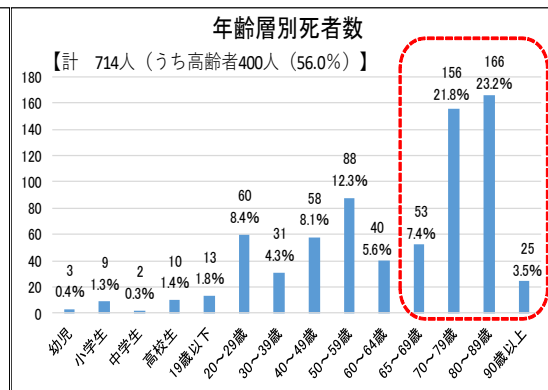
◆ 飲酒運転事故 (原付以上の第一当事者)

根絶に至っていない



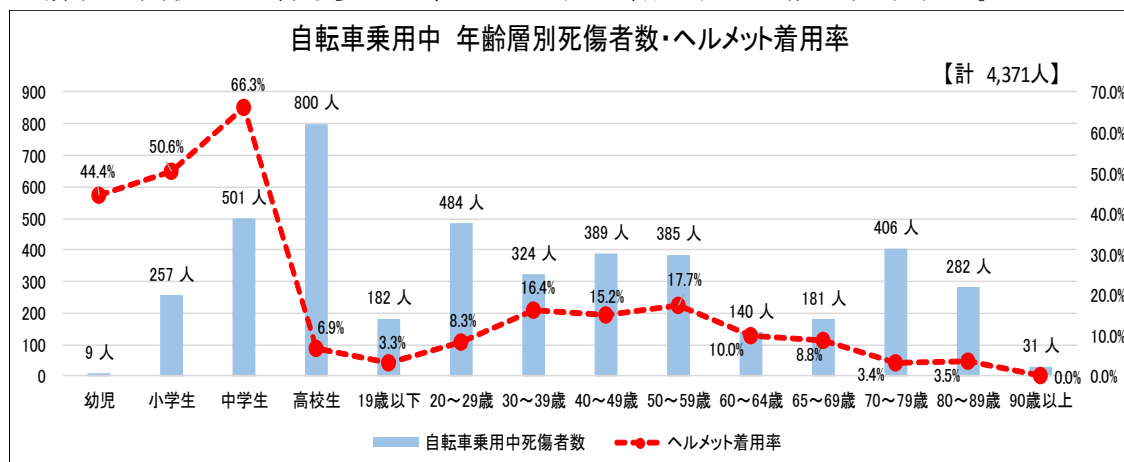
◆ 死者の年齢層別

高齢者が全体の56.0%を占める



◆ 自転車関連事故

死傷者は高校生が最も多いが、ヘルメット着用率が大幅に低下する。



3 今後の主な対策

(1) 悪質性・危険性の高い交通違反に対する交通指導取締りの強化

「ながらスマホ」、飲酒運転等の重大事故に直結する悪質性・危険性の高い交通違反に対する交通指導取締りを強化します。

(2) 医療機関における高齢者を対象とした広報啓発活動等

令和7年12月24日、警察本部と県内の医師会・歯科医師会・薬剤師会とが「高齢者の交通防止対策等の推進に関する協定」を締結し、相互が連携して、高齢者（患者等）の交通事故防止の取組を推進します。

(3) 中学生・高校生を中心とした自転車事故を防止するための取組

○ 自転車事故防止を図るためSNS等を活用した広報啓発事業《R8度：県提案事業》

自転車の安全な利用を促す短時間動画（令和7年度に作成）をSNS等を活用して継続配信します。



【反則金編】



【ながらスマホ編】



【一時停止編】



【ヘルメット着用編】

○ 子どもを守る疑似体験交通安全教育事業《新規事業》

VR表示機器を活用して、実写映像による交通事故の場面をドライバー目線、自転車目線で疑似体験してもらうほか、同映像をモニターで映し出すことで、幅広い交通安全教育を行います。

(4) 外国人運転者の事故防止対策

○ 外国人運転者に対する交通安全教育事業《R8度：重点施策枠事業》

外国人が当事者となる交通事故防止を図るため、「基本的な交通ルールと道路標識の周知」や「交通事故防止のポイント」などの動画及びリーフレットを作成して、外国人運転者に対する交通安全教育や広報啓発活動を行います。

テロの未然防止対策と大規模災害等緊急事態対策

1 テロの未然防止対策

(1) 諸情勢を踏まえた的確な警衛・警護警備の徹底

- ア 皇族や要人等御来県時における的確な警備の実施
- イ あらゆる事態に的確に対処できる部隊員の指導・育成
- ウ 各種装備資機材の効果的な活用
- エ ローン・オフエンダー等に係る情報収集・分析の強化



皇族の御来県に伴う警衛警備



要人に対する警護警備

(2) 官民一体となったテロ対策の展開

- ア 関係機関・地域住民等と緊密に連携した「官民一体となったテロ対策」の推進
- イ 「テロ対策パートナーシップ」、「三重県サイバーテロ対策協議会」等の基盤を活用した情報共有・合同訓練等による危機管理意識の醸成
- ウ 爆発物の原料となり得る化学物質販売事業者とのロールプレイング型訓練、不審な購入者に関する通報等の協力依頼



テロ対策パートナーシップ研修会の開催



サイバーテロ対策協議会の開催

2 大規模災害等緊急事態対策

(1) 大規模災害を想定した警察活動の高度化

- ア 南海トラフ地震の新被害想定を踏まえた災害警備計画等の見直し・策定
- イ 職員対象の非常参集・手信号訓練等を通じた災害対処能力の向上
- ウ 県・市町主催の防災関係会議・訓練等への積極的な参画
- エ 消防・自衛隊・海上保安庁等の関係機関と連携した実戦的訓練の実施
- オ 迅速・的確な災害警備活動の展開に資する活動基盤の整備
- カ 大規模災害発生時における広域緊急援助隊等の迅速な派遣



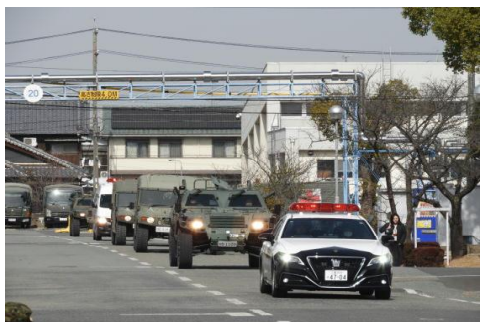
手信号訓練



中部管区6県警察による合同訓練

(2) 武力攻撃事態等への迅速・的確な対処

- ア 三重県警察国民保護警備計画の見直し・策定
- イ 自衛隊との共同実動訓練（被災情報等の収集・住民避難等の対処要領・武装作業員による攻撃を想定した訓練）の実施
- ウ 国・県等による国民保護訓練への参画



自衛隊との共同実動訓練



国民保護訓練